



PRESS RELEASE No. 1

2006年12月18日
2007 IADSA 年次総会準備委員会

横浜で ^{イアツツア}IADSA 主催 栄養補助食品国際ワークショップ開催

国際的視点で考える栄養補助食品（ダイエタリーサプリメント）の制度とその科学：
国際ハーモニゼーションをめざして

2007年4月17日（火）にIADSA（国際栄養補助食品業界団体連合会、本部：ブリュッセル）は、日本における加盟4団体（NNFA ジャパン<日本栄養・食品協会>、財団法人 日本健康・栄養食品協会、日本健康食品規格協会、未来食品技術研究会）との共催で、2007年度栄養補助食品国際ワークショップをパシフィコ横浜（横浜市西区みなとみらい）小ホール（380名収容可能）において開催します。

本ワークショップの目的は、行政関係者や政策、科学、マーケティングなどあらゆる関連分野の専門家による栄養補助食品制度の動向に関する情報交換、また栄養補助食品制度が十分に整備されていない諸国の適正な制度化を促しつつ、国際ハーモニゼーションに向けて今後の方向性の確認を目指すものです。

主なテーマ：

- 日本における栄養補助食品制度に関わる新たな課題とその可能性
- 米国や欧州連合、アジアなどの栄養補助食品制度に関する最新動向
- 健康強調表示の具体例
- 栄養補助食品に含まれる生理活性物質の安全性の確保
- 栄養補助食品に対する消費者の認識を高め、その使用法を確かなものにする方法

日本のIADSA加盟4団体から成る2007 IADSA 年次総会準備委員会は、今回このようなワークショップを近代日本の玄関都市、横浜の地で開催し、栄養補助食品制度の国際ハーモニゼーションに向けての建設的な意見・情報交換ができる場を提供できることを非常に光栄に思います。「2007年4月に横浜で！」を合言葉に、皆様のご参加をお待ちしております。

なお、本ワークショップは日・英同時通訳で開催されます。本ワークショップのプログラム、参加申し込み方法、ホテル予約等については2007 IADSA 年次総会準備委員会ホームページ（ただ今作成中、12月25日（月）までに完了予定）をご参照ください。

お問い合わせ：2007 IADSA 年次総会準備委員会

（財）日本健康・栄養食品協会 総務部内（〒162-0842 東京都新宿区市谷砂土原町 2-7-27）

TEL: 03-3268-3134 FAX: 03-3268-3136 E-mail: iadsa@jhnfa.org

IADSA は、世界の栄養補助食品業界を牽引する発言者であり、コーデックスをはじめ主要な国際行政機関にその参加が認定されている国際NGOです。1998年創設以来その加盟協会数は2倍に成長し、39カ国52業界団体（総計9,500加盟会社）の会員で構成されています。

2007 IADSA 年次総会準備委員会を構成する4団体：

NNFA ジャパン<日本栄養・食品協会>、財団法人 日本健康・栄養食品協会、日本健康食品規格協会、未来食品技術研究会